

なつやすみの体験学習めにゆー

自由研究にもってこい



☞ 詳細はコチラ

7/19 (金) ~ 9/1 (日)

◆港と船 レトロ・レトロの展覧会 ※1

内 容：昔、塩津は京と海を結ぶ港でした
当時はどんな様子だったでしょう？

時 間：9:00 ~ 17:00

場 所：滋賀県埋蔵文化財センター

参加費：入場無料



レトロ・レトロの展覧会

◆同時開催！「お墓からみた多賀の歴史」※2

内 容：遺跡でみつかったお墓から町の歴史が分かる

7/20 (土) ~ 9/16 (月・振)

◇企画展示「塩津港遺跡発掘調査成果展」

内 容：塩津港をめぐる信仰や祭祀の実態に
迫る！

時 間：9:00 ~ 17:00

場 所：滋賀県立安土城考古博物館

入館料：大人 500 円・高大生 300 円

小中学生無料

休館日：9/2・9/9



塩津港の神社

7/22 (月) 8/5 (月) 8/24 (土)

◇勾玉をつくろう！

内 容：古代のアクセサリーをつくります

時 間：13:30 ~ 15:00

場 所：滋賀県立安土城考古博物館

参加費：ひとり 500 円

定 員：各日・各回 20 名（先着順）

申込み：各回一カ月前から予約開始 電話のみ 0748-46-2424

7/27 (土) 8/17 (土)

◇古代のアクセサリーをつくろう ※3

内 容：勾玉を磨きあげてかわいく仕上げてね！

時 間：11:00 ~ 13:30 ~ 15:30 ~

場 所：エイスクエア SARA 東館 2F

参加費：ひとり 500 円

対 象：小学生以上

定 員：各日・各回 20 名（先着順）



勾玉作り

7/28 (日)・31 (水)

◆親子で染物体験 ※4

内 容：親子でスカーフの草木染に挑戦しましょう！

時 間：10:00 ~ 14:00 ~

場 所：滋賀県埋蔵文化財センター

参加費：ひとり 500 円

定 員：各日・各回 10 組（20 名：先着順）

申込み：7/3 9:00 ~ 開始 電話のみ 077-548-9780



染色体験

※1 共催：滋賀県教育委員会

※2 後援：滋賀県教育委員会
：多賀町教育委員会

※3 後援：滋賀県教育委員会
協力：綾羽株式会社

※4 後援：滋賀県教育委員会

私たちは文化財をととして
ゆたかな滋賀づくりに貢献します。



公益財団法人 滋賀県文化財保護協会

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町 1732-2

☎ 077-548-9780 (URL) <http://www.shiga-bunkazai.jp/>

◇滋賀県埋蔵文化財センターへのアクセス

◆瀬田文化ゾーン 滋賀県立図書館の東側

【公共交通機関】 JR 瀬田駅から滋賀区大行き「文化ゾーン前」
下車、徒歩 10 分

【自家用車】 文化ゾーン東駐車場 徒歩 1 分

なつやすみの体験学習めにゆー

自由研究にもってこい



詳細はコチラ



7 / 29 (月)

◇子ども学芸員

内 容：土器などの文化財の調査をはじめとした学芸員の仕事を体験しようぞ！
 時 間：13：30～15：00
 場 所：滋賀県立安土城考古博物館
 参加費：500 円
 対 象：小学4年生～中学生が対象
 定 員：10名（先着順）
 申込み：予約受付中 電話のみ 0748-46-2424



8 / 3 (土)・4 (日)

◇あの遺跡は今！ Part26 ※1

内 容：この夏は、ホンモノの土器をみて、ふれて、チャレンジしましょう
 時 間：9：00～17：00
 場 所：滋賀県立安土城考古博物館
 参加費：入場無料 申込不要



あの遺跡は今！調査体験



8 / 7 (水)・10 (土)

◆古代の鏡をつくってみよう ※2

内 容：ピカピカの鏡をつくっちゃおう
 時 間：10：00～14：00
 場 所：滋賀県埋蔵文化財センター
 参加費：ひとり1,000 円
 対 象：小学4年生～中学生が対象
 定 員：各日・各回15名（先着順）
 申込み：7/3 9：00～開始 電話のみ 077-548-9780



鏡作り



8 / 24 (土)・28 (水)

◇この日は親子で鍛冶職人！ ※2

内 容：2人一組で叩き手と支え手に分かれて息を合わせて作りあげましょう
 時 間：10：00～14：00
 場 所：滋賀県埋蔵文化財センター
 参加費：ひとり500 円
 対 象：各小学生以上の子供さんと保護者の2人1組
 定 員：各日・各回8組（16名：先着順）
 申込み：7/3 9：00～開始 電話のみ 077-548-9780



鍛冶体験

※1 共催：滋賀県教育委員会
草津市教育委員会

※2 後援：滋賀県教育委員会

このチラシは文化庁の「地域の特徴ある埋蔵文化財活用事業」補助金により作成しました。